

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】中肝静脈なし右葉グラフトを使用した生体肝移植における中肝静脈枝再建の意義に関する研究

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科

【研究責任者】坂元克考（肝胆膵乳腺外科 講師）

【研究の目的】

過去に受診された中肝静脈なし右葉グラフトを使用した生体肝移植を受けた患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、中肝静脈枝再建の有無別で、術中出血量や術後合併症、術後在院日数、術後腹水量などを比較して、中間静脈枝再建の効果を評価することを目的とする研究を行うことといたしました。この研究は生体肝移植術を受ける患者さんにおける治療成績向上を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2001年1月1日から2020年12月31日までの肝移植症例のうち、中肝静脈なしの右葉グラフトを使用した生体肝移植を受けた患者さん
（利用するカルテ情報）性別、年齢、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況、手術所見、術後合併症等

【個人情報の取り扱い】

個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 >

愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 坂元克考

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 坂元克考

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327